

Document Cloud 追加利用条件

2023年6月14日公開。以前のすべてのバージョンを置き換えます。

本追加条件は、お客様による Document Cloud の使用に適用され、www.adobe.com/go/terms_jp に掲載されている アドビ基本利用条件（以下「**アドビ基本利用条件**」という）を参照することにより組み込まれます（以下、本追加条件とアドビ基本利用条件を総称して「**本条件**」という）。本追加条件で定義されていない用語は、アドビ基本利用条件に定義されるものと同じ意味を有します。本追加条件において「**本サービス**」という用語は、Document Cloud サービスを指します。「**エンドユーザー**」とは、本サービスを受領、レビュー、受諾、署名、承認、送信し、もしくはこれらの行為を第三者に委託し、またはその他の方法で本サービスを利用する個人または企業を意味します。アドビ基本利用条件と本追加条件との間に矛盾がある場合は、本追加条件が優先するものとします。

1. 契約期間および終了

1.1 本追加条件は、本条件の規定に従いお客様またはアドビによって終了されるまで適用されます。アドビは、アドビ基本利用条件に定める終了権のほか、お客様の本サービスのアカウントが第三者によって不正に使用されているとアドビが独自の裁量において判断した場合にも本追加条件を終了できます。

1.2 アドビ基本利用条件の「存続」条項に加え、契約期間および終了に関する条項、サービス固有の条件、セキュリティ、およびエンドユーザーの個人情報に関するお客様の義務は、本追加条件の期間満了または終了後も存続します。

2. エンドユーザーの個人情報

2.1 **お客様の責任** アドビとお客様の間では、本サービスに関連して使用および送信されるエンドユーザーのあらゆる個人情報について、お客様が一切の責任を負います。お客様は、以下の義務を有します。

(A) エンドユーザーの個人情報に適用されるすべてのデータ保護およびプライバシー法令を遵守すること。これには、必要に応じて、同意を取得し、維持することが含まれます。

(B) 第三者またはエンドユーザーの個人情報に関する行為または不作為に関連してエンドユーザーが当社に対して申立て、訴訟、または司法手続を提起した場合、それらについて当社を防御し、補償し、免責させること。

2.2 **エンドユーザーのセンシティブな個人情報** アドビ基本利用条件の「センシティブな個人情報」条項は、お客様が本サービスにアップロードし、または本サービスで処理するファイルの内容には適用されません。お客様による本サービスの使用に関連して、以下のすべての規定が適用されます。

(A) お客様は、センシティブな個人情報の処理に関するあらゆる適用プライバシー法令を遵守する責任を単独で負います。当社は、お客様のサービスプロバイダーとして、お客様による要件遵守を支援する機能を本サービス内で提供する場合がありますが、準拠する機能を実装する責任はお客様にあります。

(B) お客様は、該当する場合、「1998年児童オンラインプライバシー保護法」を遵守する責任を単独で負います。これには保護者の同意を得ずに13歳未満の子供から情報を収集しないことが含まれます。

(C) 「医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律」および「経済的および臨床的健全性のための医療情報技術に関する法律」に規定されているとおり、お客様は、保護医療情報を電子的その他の方法で収集、処理、または保存してはなりません。

(D) 「支払いカード産業データセキュリティ基準」（「PCI DSS」）が適用される場合、その遵守については、お客様が一切の責任を負います。PCI DSSは、たとえデータが暗号化されていても、認証後のカード検証コードや金額等のセンシティブな認証データを本サービスを使って保存することを禁じています。本条項で使用する用語は、PCI DSSで定義されているものと同じ意味を有します。

3. プロモーションプログラム 本第3条（プロモーションプログラム）は、アドビが、特別のプログラム（以下、それぞれを「**プロモーションプログラム**」）に従って本サービスへの特別なアクセス特権をお客様に付与した場合にのみ適用されます。プロモーションプログラムの下で本サービスを使用するお客様の権利は、プロモーションプログラムで指定された制限期間の終了とともに即座に終了するものとします。さらにアドビは、理由のいかんを問わず、プロモーションプログラムまたはプロモーションプログラムに基づくお客様の本サービスの使用を随時、中止または一時停止する権利を留保します。プロモーションプログラムに基づいてお客様のアカウントに送信され、本サービスによって処理された本コンテンツにアクセスするお客様およびエンドユーザーの権利は、お客様による本サービスの使用が終了した時点で即座に終了する場合があります。

4. サービス固有の条件 本第4条（「**サービス固有の条件**」）の規定は、下記に記載する特定のサービスにのみ適用されます。サービス固有の条件と本追加条件との間に矛盾がある場合は、サービス固有の条件が優先します。

4.1 Adobe Send お客様が Adobe Send を使用してファイルを送信すると、ファイルは自動的にアドビのサーバーにアップロードされます。その後、ファイルのアクセスやダウンロードの準備が整った時点で、アドビからエンドユーザーに通知されます。お客様の受信者は、アドビから送信されたメール内のリンクをクリックすることで、お客様のファイルにアクセスしてダウンロードできます。アドビは、受信者による Adobe Send ファイルの受信および利用に関する情報を収集することができます。当社はまた、この情報をお客様と共有できます。エンドユーザーに対して、この情報が収集および共有されることを伝える一切の責任はお客様にあります。

4.2 Adobe レビューサービス お客様が Adobe レビューサービスを使用してファイルを共有すると、ファイルは自動的にアドビのサーバーにアップロードされます。その後、ファイルのアクセスおよびダウンロードの準備が整った時点で、アドビからエンドユーザーに通知されます。エンドユーザーは、アドビから送信されるメール内のリンクをクリックしてレビューサービスにアクセスすることで、ファイルにアクセスしてダウンロードできます。アドビは、エンドユーザーによるレビューサービスの使用に関して、本コンテンツやその他の情報をエンド

ユーザーから収集して保管できます。当社はまたその情報を、お客様や他のエンドユーザーと共有できます。エンドユーザーに対して、この情報が収集および共有されることを伝える一切の責任はお客様にあります。

4.3 Acrobat Sign 本サービス内の機能の中には、別途提供される Adobe Acrobat Sign サービスを利用するものがあります。これらの機能は、場合によっては「powered by Adobe Acrobat Sign」と記載されています。お客様が本サービス内でこれらの機能を使用してファイルを送信した場合、お客様の受信者は、Acrobat Sign を通じてこれらのファイルを受信することがあります。ただし、本サービス内でこれらの機能を円滑化および提供するためにアドビが Acrobat Sign を使用することはありますが、お客様の本サービス使用権限に、Acrobat Sign への直接アクセスや直接の使用は含まれません。Acrobat Sign は別途購入する必要があり、独自の条件が適用されます。

4.4 電子証明書 本サービスには、電子証明書を使用して PDF ドキュメントに電子サインを適用できる技術が含まれている場合があります。本サービスはまた、アドビが所有する電子証明書を使用することにより、完全性と作成元の証明として PDF ドキュメントに認証署名を適用します。お客様は、当該証明書または対応する暗号化キーへのアクセス、アクセスの試み、回避、制御、無効化、改ざん、削除、使用、配布をいかなる目的でも行ってはなりません。

4.5 テンプレート 本サービスには、既存のテンプレートに基づく法的文書などの法的文書を作成できる機能が含まれている場合があります。この機能、およびこの機能を使用して作成したすべてのドキュメントは、どの特定の管轄区域においても、お客様の目的または用途に対する品質または適合性を保証することなく、現状有姿で提供されます。アドビおよびそのサービスプロバイダーは法的サービスを提供しません。弁護士依頼者関係は一切創設されません。この機能を使用して作成されたドキュメントに関する質問がありましたら、弁護士に相談してください。この機能を使用して作成されたドキュメントの使用は、個人またはビジネス目的に限定されていますので、テンプレートドキュメントとして、または商業的な利益のために再公開できません。

5. セキュリティ

5.1 お客様の責任 お客様は、本サービスのセキュリティ機能を設定および利用して、プライバシー、セキュリティおよびデータ保護に関する適用法令に基づく、エンドユーザーに対するお客様の義務を果たす責任を負います。お客様は、本サービスからエンドユーザーに電子メールで送られるファイル、本サービスからダウンロードされるファイル、または本サービスの統合機能を介してアドビ以外のシステムに転送されるファイルのセキュリティについて責任を負います。お客様がアカウントについて安全なパスワードの作成方法、管理、および保護手順に従わなかった場合、アドビは、お客様のアカウントやお客様コンテンツへの不正アクセスにより生じた損害の責任を負いません。アドビは、本サービス内で当社の直接の管理下にあるお客様コンテンツのセキュリティ、機密性、および完全性を保護するために、商業的に合理的な管理面、物理面、および技術面の保護措置を実施します。

5.2 コンプライアンス認証 本サービスのコンプライアンス認証は、<https://www.adobe.com/jp/trust/compliance/compliance-list.html> またはその後継 Web サイトに掲載されています。

お客様のコンテンツが、特定のコンプライアンス認証、基準、または規制の要件に従って処理または保存する必要がある場合、必要なコンプライアンス認証、基準、または規制が上記 Web サイトのリストに含まれている場合に限り、お客様は本サービスを使用して当該コンテンツを処理または保存することができます。リストに含まれているコンプライアンス認証、基準、または規制については、本サービスの使用が法的義務を満たすうえで役立ちます。これにはサービスプロバイダーの使用に関連する事項を含みますが、これに限定されません。お客様は、

(a) 本サービスがお客様のコンテンツに適用されるすべての要件を満たしていることを確認し、かつ (b) お客様のコンテンツに適用される法的義務を遵守することについて、単独で責任を負うものとします。

6. 雑則

6.1 地域によるサービスの制限 制限対象国での使用がアドビによって明示的に許可されていない限り、お客様は制限対象国で本サービスを使用することはできません。「**制限対象国**」とは、中国本土、ロシア、および現地の法律によってアクセスまたは使用が制限されているその他の国を意味します。

6.2 調整 お客様は、お客様の使用に起因するシステムリソース需要の急増（以下「**スパイク**」という）を管理するための計画をアドビと共同で策定することに同意するものとします。共同策定が行われない場合、お客様は、アドビが当該スパイクを管理するためにお客様の本サービス関連のトランザクションを調整またはその他の方法でキューイングすることに同意するものとします。